

和太鼓



津軽三味線



国内外で活躍する和太鼓奏者・井坂斗絲仁を筆頭に、和太鼓の響きに力強いパフォーマンスを織り交ぜて演じます。

100名以上の迫力ある大合奏から独奏、競演など演じ方は様々です。津軽三味線井坂流家元・井坂斗絲幸氏に師事し日本古来の本格的な津軽三味線から、POPS・歌謡曲など幅広く演奏します。洋楽器とのセッションも取り入れた現代曲との融合も行っております。



舞踊



お箏



唄

津軽の手踊りや傘・扇子を使った舞踊、大漁を表現した男踊り、エイサー、よさこいソーランまで幅広く演じております。

お箏のみの合奏曲から、津軽三味線・和太鼓・尺八とのコラボレーション曲まで多数。G7科学大臣会合では各国の大使の前でお箏を演奏。高等学校でもお箏部の指導を行っております。

日本各地、その土地の生活や風土に根ざした数々の唄。北の津軽民謡から沖縄民謡まで様々な民謡を取り扱い、大会においては個人入賞者も多数輩出しております。



ちゃっパ



銭太鼓



大漁旗

シンバルに似た日本古来の打楽器。打ち合わせたり擦り合せたりすることで音を奏でます。和太鼓や津軽三味線、笛とのコラボレーションに加え、華やかな振り付けとともに演じております。

西日本に伝わる伝統楽器。銭の入った筒を振ったり、回したり、投げたりしながら演奏します。アクロバティックな投げ技や踊りを交え、演じております。

かつて鯨の好景気に湧いた北海道では、漁師が大漁を家族にいち早く伝えるために大漁旗を振ったと云われております。力強い漁師を表現した大漁旗のパフォーマンスも行っております。

出演者のご紹介

日本伝統芸能集団 井坂斗絲幸社中 喜楽座

【プロフィール】

津軽三味線井坂流家元 井坂斗絲幸師に師事し、津軽三味線・和太鼓・舞踊・唄・お箏など日本伝統芸能を総合的に演じる芸能集団。その熱気とパワー溢れる感動のステージが好評を博し、国内外で活躍の幅を広げている

【活動実績】

《国内》 NHKホール、東京国際フォーラムホールA、中野サンプラザ、愛・地球博

《海外》 スイス、メキシコ、カナダ、台湾、ベトナムなど海外での演奏活動を展開

《大会実績》 日本民謡協会主催 津軽三味線コンクール全国大会 合奏の部 2部門3連覇

民謡民舞全国大会 民舞黄旗戦 優勝

《メディア》 (NHK総合) それいけ民謡唄まつり、民謡魂、ごごウタ

(テレビ東京) あかたのげん、北島ウインクハート、洋子の演歌一直線

(BS朝日) 日本の名曲、世界の名曲、人生歌がある

(BSテレビ東京) 日本作曲家協会音楽祭2019

民謡歌手 おもだか秋子

【プロフィール】

埼玉県川越市出身。2歳で初舞台、幼少期には各地の青少年大会で優勝

2002年、日本郷土民謡協会春季大会チャンピオンの部総合優勝を機に、ビクターレコードからアルバム「若い民謡」でデビュー、その後「若い民謡2nd」「民謡(うた)の道」をリリース。12歳でNHK初出演以降、ラジオ・TVにも多数出演。津軽三味線を名手・澤田勝秋に師事し、津軽三味線全国大会にて女性の部優勝